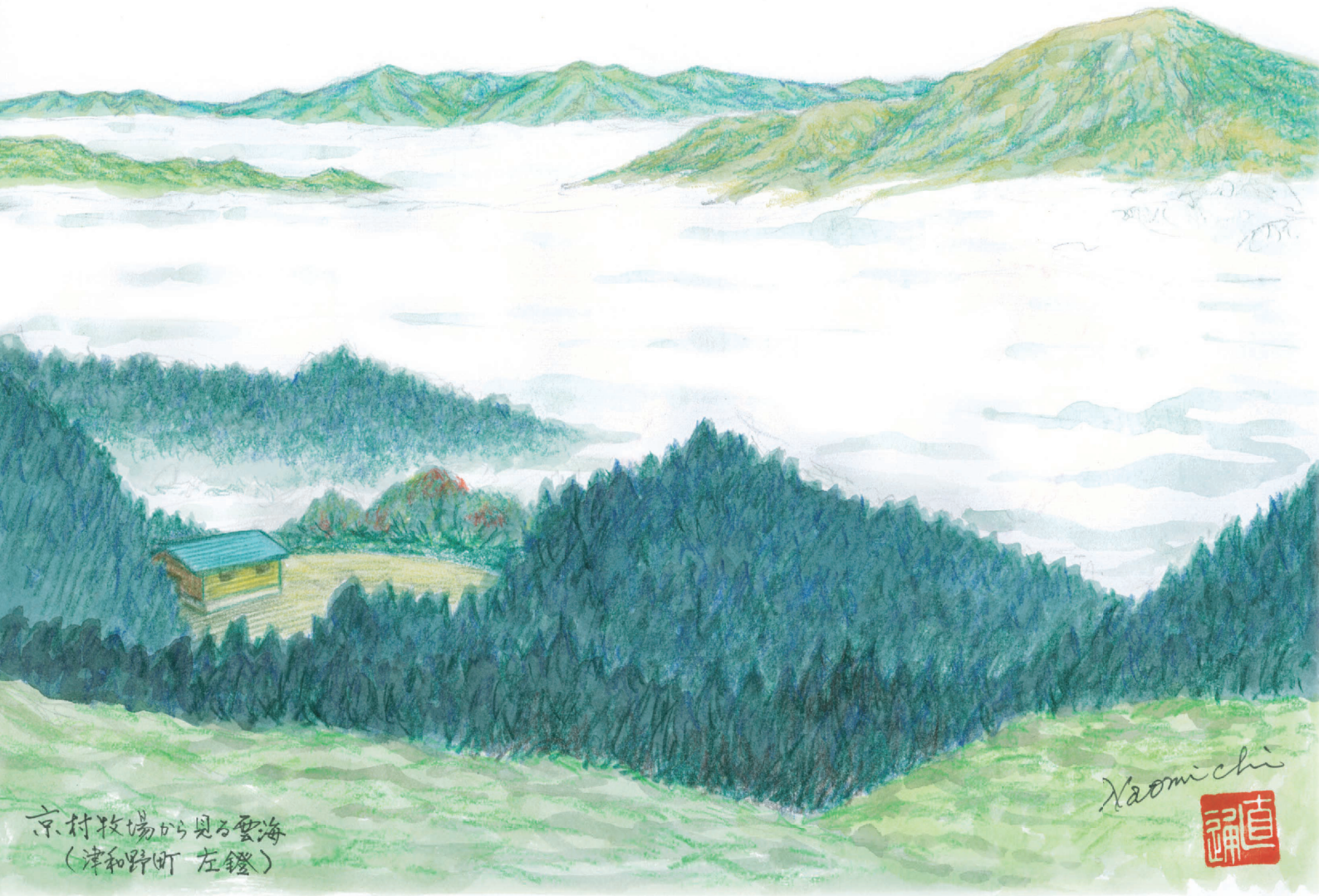


# JAしまねびより

2020  
**1**  
January Vol.46

◀ 今月の特集 ▶ 島根のいいもの再発見!! 「益田市 スイセン」 西いわみ地区本部



京村牧場から見る雲海  
(津和野町 左鏝)

Naomichi  
禰直

# 謹賀新年

初春の  
お慶びごと  
中がき

代表理事組合長 石川 寿樹

代表理事副組合長 山根 盛治

代表理事専務 高木 賢一

代表 監事 名原 佳宏

役員一同



代表理事組合長  
石川 寿樹

新年あけましておめでとうございます。  
組合員の皆様には、健やかに新年をお迎  
えのこととお慶び申し上げます。

今年も無事に新年を迎えられましたの  
も、組合員の皆様をはじめ、地域の皆様  
のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上  
げます。

昨年は元号が令和に改まり、新しい時代  
の幕開けとなりました。令和2年がJAし  
まねにとって飛躍の年となりますよう役職  
員一同、励んで参りたいと存じます。

また、昨年は全国各地で台風や豪雨など  
多くの自然災害が発生し農産物や農業施設  
等に甚大な被害が発生いたしました。被災  
された皆さまに心よりお見舞い申し上げます  
とともに、本年は災害のない穏やかな年  
になりますことを願っております。

さて、JAしまねは本年3月で統合5周  
年を迎えます。統合効果を更に実感あるも  
のとし、組合員の皆様に見ええる形で還  
元していくため、自己改革と事業改革を車  
の両輪として位置づけ、スピード感を持つ

て取り組んでいかなければなりません。

自己改革においては、「農業者の所得増  
大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の  
3本柱を掲げて取り組んで参りました。  
昨年6月には、島根県と「包括業務提携  
に関する協定」及び「島根県農業産出額  
100億円増の早期達成に向けた共同宣  
言」を締結いたしました。JAしまねにお  
いても「第2次農業戦略実践3カ年営農計  
画」のもと、農畜産物販売高を39億円増や  
し、416億円とする目標を掲げておりま  
す。統合したことによるスケールメリット  
を活かし、営農指導の強化や生産資材価格  
の低減、また、U・Iターン者の新規就農  
支援や生産拡大を図る農業者のためのリー  
ス事業の展開など、目標達成に向けて組合  
員の皆様と共に取り組んでいく所存です。

これらを実現するためには、支援できる  
経営の健全性確保に向けた取り組みが求め  
られますが、日銀のマイナス金利政策や少  
子高齢化等により信用・共済事業の収益減  
少が避けられない状況にあります。このた  
め、JAしまねの収支構造の迅速かつ抜本  
的な改革を実施する必要に迫られており、  
本店・地区本部一体となった組織再編が必  
要であります。

まず一つ目は、信用事業のあり方の見直  
しを図ります。本年2月末をもって各地区

本部の金融・共済部署を発展的解消し、本  
店と地区本部の重複業務を本店に集約する  
ことで機構、人員を見直し、信用事業のス  
リム化・効率化を進めていきます。

また、金融店舗、ATM等については、  
地域の生活基盤としての役割・利便性を確  
保しつつ、採算性や効率性を十分検討し、  
施設の集約や再配置、広域利用、運営方法  
の見直しも平行して進めていきます。

二つ目の重要課題は営農経済事業改革で  
あります。昨年より、経営基盤強化支援と  
して、全農、農林中金、三菱総研にコンサ  
ルトメントに入っていたいただいており、営農経  
済事業の収支改善に向けた取り組みを進め  
ております。

大変厳しい経営環境の中ではありますが、  
今後も組合員、地域の皆様から、「信  
頼され、選ばれ、必要としていただけるJ  
A」を目指し、役職員一丸となって改革を  
推し進めて参ります。組合員の皆様におか  
れまして、ご理解とご協力を賜りますよ  
うお願いいたします。

結びに、組合員、地域の皆様にとりまし  
て、本年が実り多く、健康で明るい年とな  
りますようお願い申し上げます。年頭の挨拶と  
させていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

島根には誇れる農産品がたっぷりさん!

# 島根のいいもの 再発見!!

直撃・生産者インタビュー

## 益田市 スイセン

1月は、西いわみ地区本部。益田市でスイセン作りに取り組む両見勝さんにお話を伺ってきました。



### 昔から身近にあった スイセン

スイセン栽培が盛んな益田市鎌手地区。スイセンは今や益田市の花として有名ですが、このあたりでは昔からあらゆる場所で自然に咲いていたそうです。両見さんが幼い頃は、自生していたスイセンを摘み取り、最寄り駅に持っていくと業者の人が汽車で広島の花市場まで届けてくれるような「お小遣い稼ぎ」の仕組みがあったのだとか。その後、両見さんは郵便局員として働きながら米や麦を作る兼業農家をしていましたが、1970年代から始まった国の減反政策で稲作を少なくすることを余儀なくされま



お話をお伺いした両見勝さん。

した。また、畑では葉タバコを作る農家もありましたがそれも減少していき、皆が試行錯誤しながら生活する時代を送っていました。そんな時、隣の三隅町（現・浜田市）に火力発電所が建設されることになり、その予定地の用地買収が始まる前にお願いで、自生していたたくさんのスイセンの球根を掘らせてもらいました。1983年頃からそれらを休耕田に植え、商品用のスイセン栽培を本格的にスタートさせました。



整列して植えられたスイセン畑。

### 手探りで始めた スイセン栽培

スイセン栽培を始めた頃、何軒かの農家が集まり「鎌手

水仙部会」を結成。当時はその中で一番若かったという両見さん。栽培方法もよくわからず、ただひたむきに球根を植えていきました。最初はひとつずつ球根を植え、それが5、6年経つと繁殖しどれも皆きれいな花を咲かせるような球根に育っていきます。この作業を何年も繰り返し、球根は増え続け、今では複数の畑を所有するまでに広がりました。時には国内でも有名なスイセンの産地である福井県越前町や兵庫県の淡路島などへ視察に出かけ、栽培方法について学びました。

スイセンは他の花に比べると作りやすく、特に肥料などを必要とすることなくきれいな花を咲かせます。また、他の農作物に比べ機械は要らず、一年を通して草刈機が



スイセンの球根。自然に分球し、繁殖していく。





長いスイセンが良いとされるため、周りの雑草を支えとして利用する。そのため、わざと草刈りをしないそう。

あれば十分なのでコストを抑えながら栽培することが可能です。しかしここ最近では気候の変化のせいか「なかなか思うような花が咲かなくなってきた」と語る両見さん。それでも水仙部会の中で色々な情報をやり取りし、良さそうな肥料や植え付け方法を少しずつ試しながら現在も栽培に取り組んでいます。

### いちばん寒い時期が 出荷のピーク

通常スイセンは、4月頃に葉っぱがすべて枯れ、しばらく過ぎた6月から球根を掘り起こします。その後、それらの球根を干しておき、9月頃に定植していきます。例年11月の半ばから花が咲き始め、12月には出荷の時期を迎えます。出荷する際にいちばん条

件の良い状態は、「葉っぱが4枚、花が4つ」と呼ばれて、さらに「はかま」と呼ばれる球根の上にある白い筒状の部分の長さで優劣が決まるため、これを一本ずつ丁寧に分けていくのにとっても労力がかかります。また、スイセンの出荷ピークは一年で最も寒い時期。基本的に露地栽培なので、天気が悪い日の切り取り作業は非常に大変です。それでも出荷日は決まっているので、雨や雪が降ったり冷たい風が吹く中でも作業を行わなければなりません。



根元近くの「はかま」と呼ばれる部分。

### スイセンが 地域を元気にする

毎年、鎌手小学校では「スイセン学習」と題し3年生の

児童が両見さんの畑で作業を行います。児童たちは、球根掘りから定植、そして花の切り取りと一年を通してスイセンの成長を学ぶことができます。この校外学習は都会地など他の地域ではなかなかできない貴重な体験であり、約20年前からずっと続く鎌手の大切な行事となっています。併せて年末には、萩・石見空港で羽田からの搭乗者にスイセンの花束を手渡すキャンペーンも行われています。鎌手の子どもたちにとっては、スイセンはいちばん身近な花であり、この地域を知り、PRするため大切な存在となっています。両見さんもこのスイセン学習を通して育まれる地域の子どもたちとの繋がりを大切にしています。

### 次の世代の人にも 届けたい

こうして、地域を元気にし交流の場を提供してくれるスイセンですが、年齢を重ねていくうちに畑での作業が体力的にきつくなってきたという両見さん。最近、葉が枯れた後の球根をそのまま据え置き栽培し、主に切り取り作業に専念しているそうです。水仙部会のメンバーも皆ほとんど高齢になってきています

が、次の世代を担う若手の後継者がなかなかいないのが現状。昨今、ど

この農家でも抱えている課題ではありますが、両見さんは毎年楽しみにしている人たちのためにも、この美しいスイセンを次世代に繋いでいきたいと願っています。



週3回の集荷日に合わせて切り取り作業を行う。

## スイセン 一口メモ

さわやかで柔らかな香りが特徴のスイセン。益田市鎌手地区にある「唐音水仙公園」には、例年12月の終わりから2月にかけて白いスイセンが一面に広がります。日本海を背に広がるスイセンの丘の景色は圧巻で、写真を撮りに訪れる人もたくさんおられます。この公園のスイセンは鎌手地区の住民が何十年もの間ひとつずつ球根を植えた言わば手作りの花畑。住民の思いが詰まった絶景を見に、ぜひ訪れてみてください。



西いわみ地区本部 **新鮮市場 あおの**



野菜生産部会の木村大輔部会長

産直へようこそ!!

可成り産直が盛んな地域の特産品「サトウキビ」  
 島根県内の産直店舗を「紹介」します。



県内でも有数の観光地である津和野町。そんな津和野町の道の駅内にある産直「新鮮市場あおの」は、里山と「山陰の小京都」の食文化を支える山の幸が勢ぞろいし、観光客や地元の人々で賑わう。

今年の3月にリニューアルされた売り場に並ぶのは、全て津和野町産の新鮮な農産物と加工品。冷蔵・冷凍設備を新たに設置し、これまで以上に多彩な商品を扱えるようになった。約140人の野菜生産部会員から出荷される商品の中には、他の産直では見かけない珍しいものもあるという。当日も津和野産サトウキビが陳列されていて、取材班も驚いた。生産部会の木村大輔部会長は「県外からのイターン就農者による新しい



ガーリックオイルや冬瓜ジャムなど加工品も津和野産



小京都の冬を代表する味覚のひとつ 葉ワサビ



陳列箱で津和野の観光名所を紹介  
 さすが観光地の産直です

も、研修を終えた新規就農者が同産直へ出荷し、産直が賑わうことを心待ちにしている。1月にはイチゴや葉ワサビといった冬の農産物が並ぶ。また、農産物が少なくなる冬の時期でも、道の駅近くの加工所を活用して加工品を充実させるなど、1年を通して訪れる人々にとって魅力的な産直となるよう創意工夫を凝らす。道の駅津和野温泉なごみの里には、同産直のほか、日帰り温泉やレストランが併設されており、津和野の新たな魅力を発見できる。津和野を訪れた際にはぜひ立ち寄りたい。



冬が旬(!?)の津和野町産サトウキビ!

発想が、これまでの津和野になかった新しい物を生み出している」と新たな仲間の活躍を喜ぶ。ここ何年かイターンによる就農希望者が増えているという津和野町では、現在も数名が研修で農業を学んでいる。木村部会長



店名：新鮮市場 あおの  
 所在地：島根県鹿足郡津和野町鷺原イ256  
 (道の駅津和野温泉なごみの里内)  
 TEL：0856-72-4122  
 営業時間：9:00~21:00  
 定休日：年中無休

雲南

## 雲南女性部大東支部 男の料理教室開催

J Aしまね雲南女性部大東支部は11月30日、雲南市大東町の佐世地区振興協議会の生涯学習部と共催で「男の料理教室」を同町の佐世交流センターで初めて開催しました。

参加者の募集は協議会が行い、32歳から72歳までの8人が集まりました。女性部は講師として参加。見事な包丁さばきを見せる参加者もあれば、日頃から調味料を目分量で加えている人は計量に四苦八苦するなど和気あいあいと進め、家の光協会が発行する『家の光』に掲載された「牛肉入りキムチごはん」「ハクサイのぐつぐつ煮」「カリフラワーの和風ポタージュ」の3品を作り上げました。家庭菜園で無農薬の野菜を作ることもある吉木文雄さんは「普段から簡単なみそ汁などは作っているが、今度は自家製の野菜を使って家族に振舞いたくなった」と笑顔で講座を振り返りました。

大東支部の高橋美佐子部長は「女性部のことを地区の男性に知ってもらえるいい機会になった」と話し、今後は他の地区にある活動団体とも協力して、女性部活動の輪の更なる拡大に意欲を見せます。



料理の手ほどきをする女性部員

くにびき

## 防犯訓練実施！ 職員が防犯の意識高める

くにびき地区本部は12月6日、乃木支店で、松江警察署の協力のもと防犯訓練を実施しました。

同訓練は犯罪が増える年末に向け、防犯マニュアルや役割分担などの再確認と意識の高揚を図り、犯罪の未然防止や早期解決につなげることを目的に実施するものです。

当日は、店内に2人組の強盗が入ったという想定で訓練を開始。強盗に扮した警察官が来店者役の職員を人質にとり、本物さながらに金を出すように脅迫。職員はマニュアルに従い、非常通報装置を押ししたり、人質の救護をしたりするなど、緊張しながらも適切な対応をとりました。また、聞き込み役の警察官に、逃走した犯人の容姿や車両ナンバーなど、早期解決に向けた情報を伝えました。

訓練終了後、同警察署の生活安全課岡田仁係長は「何よりも命を守ることが重要。そのうえで、それぞれの役割を再度確認してほしい」と注意喚起し、春木透支店長は「職員全体で防犯意識を高めていきたい」と話しました。



早期解決に向け、情報を伝える職員

隠岐

## ご来店感謝デーを実施

J Aしまねの全支店で12月13日（金）、日頃のご愛顧に対する感謝の意をこめて「ご来店感謝デー」を実施しました。隠岐地区本部では管内4か所の各支店・店の窓口において実施し、多くの組合員、J A利用者へご来店いただくため、店頭での看板告知やイベント開催予告チラシ配布を行い、当日には約300名のお客様にご来店いただきました。ご来店いただいたお客様には、「年末に必要なお掃除用品や日用品の詰め合わせ」をプレゼントさせていただきました。ご来店された組合員からは「えっ、こんな物もらっているの！今日来てラッキーだわ」など喜んでいただきました。

また、「J Aでホッと一息」をコンセプトに店舗内にコーヒーやお茶を楽しんでいただけるコーナーを設け、J Aと組合員とのコミュニケーションの場を設けさせていただきました。

J Aしまねは、今後とも組合員・利用者の皆様の期待に応えられるよう、一層取り組んで参りますので、引き続きのご愛顧をよろしく願います。



やすぎ

## やすぎ苺 出荷本格化

島根県最大の苺産地である安来市で11月15日、今年度の共選出荷が始まり、これから出荷が本格化してきます。今の時期に出荷される苺は開花から40日以上かけており、手間ひまをかけた分糖度が増すためとても甘く、市場でも好評です。

やすぎ苺部会は、63戸の農家が584アールで栽培しており、U・Iターンの若手新規就農者からベテランまで幅広い層の農家で構成されています。出荷は来年5月末頃まで予定しており、島根と鳥取の5市場へ「紅ほっぺ」84.5トン「章姫」36.2トン「かおりの」12.1トン約1億5,900万円の販売を目標としています。

同地区本部の苺担当の黒田真一係長は「安来の苺は冬から春まで長期間にわたり出荷をしておりますので、ぜひ味わっていただきたいです」と話しました。



斐川

## あぐり探検隊 「餅つき」「そば打ち」体験

12月8日、斐川地区本部料理教室「ひかわアグリキッチンふぁみーゆ」で、今年最後の農業体験活動「あぐり探検隊」を開きました。隊員とその保護者15名が参加し「餅つき」と「そば打ち」体験をしました。「餅つき」で使用したもち米は、今年5月に隊員自ら田植えをし、刈り取ったもち米を使用しました。事務局と女性部が手ほだきをし、約20キロを昔ながらの臼と杵を使って挑戦し、隊員たちは力いっぱい杵を振り下ろして餅をつきました。また、斐川産のそば粉を使用した「そば打ち」では、荘原地区の糸賀充氏と高橋義孝氏の指導の下、隊員たちは真剣な眼差しでポイントを学びました。担当職員は「この活動を通して子供たちが少しでも農業に関心を持ってくれると嬉しい」と話しました。隊員たちは全講座を修了し、食べ物の大切さ、農業の大変さを学びました。



隠岐  
どうぜん

## 来店感謝デー開催

師走の年金支給日12月13日（金）に毎年恒例となった来店感謝デーを実施しました。

当地区本部3支店の統一粗品として、JA海士町農産加工場で海士町産もち米を使用して製造した「紅白餅」を日頃の感謝を込めて来店者にプレゼントしました。また西ノ島支店では、この時期利用者の要望と評判の高い「石焼き芋」を早朝から準備し、そしてグリーンストア（西ノ島）では歳末商品と直売野菜などの「割引歳末大売出し」を同日開催し、多くの方に来店いただきました。



石見銀山

## 農業用廃プラスチック回収

石見銀山地区本部が参画する大田市環境にやさしい農業推進協議会農業用廃プラスチック適正処理部会は12月2日と3日に大田市内の4会場で開催された農業用廃プラスチックの回収を行いました。

3日の回収会場となった大田市久手町の刺鹿米倉庫では、53名の組合員・利用者が、ビニールや育苗箱、農業用マルチの回収を委託し、2日間で約14トンを回収しました。

今後もJA石見銀山地区本部では、関係機関と連携し、廃プラスチックの回収を通して、環境に配慮した農業の推進に取り組みます。



持ち込まれた廃プラスチックの計量を行う職員

出雲

## 女性部・やすらぎ会が古着贈呈 JA役職員にも呼びかけ2,337枚

JAしまね出雲女性部と同やすらぎ会が、「古着Tシャツで地域貢献活動」で集めたTシャツを出雲市の高齢者福祉施設「みどりの郷」4施設と就労継続支援事業所「ぼてとはうす」へ寄贈しました。ウエス（汚れを拭く布）として介護に役立ててもらおうと企画したもので、部員、会員のほかJA役職員にも呼びかけ、7～10月にかけて2,337枚を集めました。

12月13日に贈呈式を行い、同女性部の高野智子部長、同やすらぎ会の片伊勢妙子会長が「みどりの郷 出雲」の中尾忠正施設長にTシャツ700枚を贈りました。高野部長は「現場でウエスをよく使われると聞いて企画しました。今後ものようなことでお役に立てるか情報収集し、地域貢献に努めたいと思います」と話しました。



高野部長（中央）と片伊勢会長（右）から中尾施設長（左）に贈呈



西いわみ

## 就農相談バスツアー 生産現場を見学

島根県主催の就農相談バスツアーが12月7日～8日にかけてあり、県外からの参加者が県内各地の生産者や生産法人、農林大学校などを巡り、経営や作業内容などを見学しました。

同ツアーには関東方面などから17名が参加。一行は県東部の出雲空港に降り立ち、初日は出雲市の生産者、大田市の県立農林大学校を訪ねました。

最終日は県西部の江津市、浜田市と益田市で法人や生産者を訪ねました。

益田市喜阿弥町の国営西部農地開発地でぶどう栽培面積110アールを手掛ける森原孝さん(44)のハウスを訪ねた一行は、森原さんに就農動機や経営規模、就農開始からの苦労や課題などを質問しました。

森原さんは、5年前の就農時に国や県、JAなどの支援事業が役に立ったと答え、参加者に就農時の作物選定にはブドウを選んでほしいと話しました。



本店

## シンガポールで西条柿をPR 販路拡大を目指す

JAしまねと島根県は今シーズン、新規輸出先となるシンガポールのドン・キホーテ(現地店舗名: DON DON DONKI)で島根県産柿「西条」を販売しました。台湾や香港といった東アジアへはこれまで輸出していましたが、シンガポールへの輸出は初めてとなります。果物消費が高いアジアで販売し、更なる販路拡大を目指します。

販売したのはシンガポールの5店舗と今年新たに開店した香港の店舗。11月にはJA職員らが現地「西条柿」「島根あんぽ」「干し柿」を販売PR。現地の人は「西条」の形と黄色の色味が珍しい様子でしたが、試食すると「甘くておいしい」と好評でした。現地のバイヤーからは「生果を来年は倍ぐらい取り扱いたい」と要望があり、対応した職員も「実際に販促して売れ行きや現地の人々の反応もよかった」と手ごたえを得ました。今後は6月のデラウェアやシャインマスカットから西条柿の取扱いへとつながるよう交渉を進めていきます。



島根産西条柿のおいしさをPRした  
(写真はシンガポールの店舗)

島根  
おおち

## 地元の味覚を全国へ「味の絆」

島根おおち地区本部では、毎年お歳暮時期に合わせて、管内の農畜産物と加工品を贈答用品として取り扱う『味の絆』の発送を行っています。



この『味の絆』は、管内農畜産物の質の向上を目指すとともに、地元の味覚を全国に味わってもらおうと行なっているもので、北海道から沖縄まで、全国各地に発送しています。取扱う商品は、人気の石見和牛肉のすき焼きセットや管内の加工場で製造したきなつき餅の他、島根おおち地区本部で振興に取り組む特別栽培米「石見高原ハーブ米こしひかり」、「石見高原ハーブ米きぬむすめ」また、石見高原ハーブ米コシヒカリを原料とした純米酒「<sup>ゆうが</sup>邑華」など15種の商品を取扱っています。



今後もより多くの方々にふるさとの旬の味をお届けできるよう、販売数増加を目指し取組みを行ってまいります。

今年度の取扱いは、12月20日(金)の発送をもって終了となりました。

いわみ  
中央

## 米袋でオロチ作り!

いわみ中央女性部金城波佐支部(佐々岡寿美枝部長)は11月3日の波佐文化祭で、神楽に登場するオロチを米袋で作成展示しました。

波佐支部ではこれまでも米袋でウエディングドレスとタキシードなどを作っており、今回は4作品目となります。今回オロチを制作するにあたり、特に頭(かしら)の部分に一番苦労しました。オロチの神楽面を借りるなど試行錯誤の中、製作期間およそ2か月の大作が完成しました。目と口は光るような仕掛けになっており、オロチを見た人は本物さながらの出来栄えに感動していました。

今後は浜田市金城町波佐地区内の「小波の郷」にて常設展示される予定となっています。



# 謹賀新年

令和二年の新春を迎え

J Aしまね出雲地区本部は

地域農業の振興と地域の皆様の

うるおいある生活の向上をめざし

全力をあげて取り組みます

皆様のご支援とご協力を

お願い致します。



## 島根県農業協同組合 出雲地区本部

常務理事本部長

岡田 達文

常務理事副本部長

珍部 誠

理事

福島 隆

理事

藤江美由紀

理事

立脇 渉

理事

伊藤 篤男

理事

永瀬のり子

青年連盟委員長

原 浄司

女性部部长

高野 智子

出雲地区本部役員一同

# 新年のご挨拶



島根県農業協同組合  
出雲地区本部長

岡田 達文

組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。ご家族おそろいで新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、「平成」から「令和」へ改元となり、新たな時代を迎えました。平成を振り返りますと、日本の農業にとって激動の30年でした。オレンジの自由化をはじめ、TPP11、日EU経済連携協定（EPA）など自由貿易の進展や、少子高齢化をはじめとする農業・農村を取り巻く環境の変化、最近では政府主導の60年ぶりの農協法改正など、様々な危機に面してきました。

一方で、近年、災害が多発したことから、協同組合の相互扶助の考え方・取り組みが見直され、「協同組合」の国際的な評価が高まっています。万葉集から引用された「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ、という

意味が込められております。人々が寄り添って願いや想いを実現するためにJAはあります。今後も組合員・利用者の皆様と、共に新時代を切り拓いて参りたい所存です。

さて、令和元年5月末をもって、政府が定めた農協改革集中推進期間は終了しましたが、JA自己改革で掲げている「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」は、不断の取り組みとして鋭意継続しております。

農業関連では、JAしまねの農業振興支援事業や、出雲市と連携した「出雲農業未来の懸け橋事業」を核とした農業支援、生産資材のさらなる価格低減に向けた取り組み、リース事業の品目拡大、スーパープロジェクトをはじめとする機能的農産物の推進、高度環境制御栽培施設による新たな農業スタイルの探求など、JA自己改革を実現するため取り組みを進めました。

また、昨年6月には、通常総代会において中期経営計画、新役員体制についてご承認いただき、出雲地区本部においては、本部長・副本部長各1名・理事5名という体制となりました。人口減少やマイナス金利政

策による収支の悪化など経営環境が一層厳しさを増すことが想定される中で、効率化など事業改革について、これまで以上にスピードを上げて取り組み、組合員・利用者の皆様へ還元できるよう、役職員一丸となつて努力して参ります。

昨年は、一年間をかけ、全組合員を対象としたアンケート調査を実施いたしました。皆様のご協力により貴重なご意見・ご評価を多数いただくことが出来ました。頂戴したご意見・ご評価を真摯に受け止め、今後のJA運営に反映させ、皆様にご満足いただけるサービスが提供できるよう努めて参ります。そして、持続可能な農業、地域社会の創造に寄与すること、JAが地域になくてもならない存在となれるよう、今後とも努力を重ねて参ります。

組合員の皆様にとりまして、この一年が実り多く、健康で明るい一年となりますよう、お祈り申し上げますとともに、今年も変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もどうかよろしく申し上げます。

1月は



安全・安心届けます  
出雲で採れるうまいもん

# 「神在ねぎ」

かみあり



JＡしまね出雲神在ねぎ部会  
今若 暖生さん

## 生産者インタビュー

今月は高松地区で「神在ねぎ」を10アール、そのほかアスパラガス50アール、大根10アールなどを栽培する、JAしまね出雲神在ねぎ部会の今若暖生さんにお話を伺いました！

——いつから「神在ねぎ」を栽培しておられますか？

アスパラガスの収穫が終わった冬場に出荷できる農産物として、平成25年から栽培しています。ネギの中でも「神在ねぎ」は出雲のブランドねぎということで、興味があり選びました。

——「神在ねぎ」の栽培について教えてください。

5月中旬に種をまき、6月終わり頃に定植をします。その後3〜4回土寄せの作業があり、12月から収穫しています。土寄せをするまでの草取りが大変な作業ですが、昨年草取りの時期に福祉施設の方に働きに来てもらっており、助かっています。また、「神在ねぎ」はやわらかく、葉の部

分も食べられるため、収穫・調整作業には気を使います。折れたり、傷ついたりしないよう、慎重に扱っています。

今年台風等の影響もなく、順調に生育しました。収穫時期になっても暖かい日が多く心配していましたが、12月中旬ごろには寒さが来て、甘みも増してきたと思います。

——栽培していて良かったことはなんですか？

「神在ねぎ」はとてもおいしいネギなので、消費者の皆さんに喜んでもらえることが嬉しいです。以前、大阪のスーパーで試食販売をしたときはバター焼きにして出して、皆さんから「おいしい」と言ってもらえました。

また、単価が高く、価格が安定しているのも魅力です。良いものを作ることさえできれば、高収入につながるができます。

——最後に「神在ねぎ」のPRをお願いします。

「神在ねぎ」は、やわらかくて甘みが強く、葉まで食べられるとてもおいしいネギです。ネギが苦手なお子さんでも「神在ねぎなら食べられる」と言ってもらえることもありま

す。今年も順調に生育し、おいしいネギができていますので、ぜひ皆さん食べてください。



## 根深ネギ(長ネギ)の栄養

長ネギは大別すると「葉ネギ」と「根深ネギ」に分かれ、「神在ねぎ」は「根深ネギ」にあたります。「根深ネギ」は糖質が多く、ビタミンC、カリウム、カルシウムなどを含んでいます。「根深ネギ」の白い部分には体を温めたり、発汗させる作用があり、初期の風邪や体の冷えを防ぐのに有効です。

ネギ独特の強い香りは、硫化アリルと呼ばれる栄養成分で、ニラやタマネギにも含まれています。この硫化アリルは、ビタミンB1の吸収や働きを高めて疲労を回復させる効能や、消化液の分泌を高めて食欲を増進させる効能があります。また、血液をサラサラにするだけでなく、血液中の脂質を減らす働きもあるため、糖尿病、高血圧、動脈硬化等の予防にも有効とされています。硫化アリルは揮発性なので、長い時間煮たりしないほうがより効果的に摂取できます。

## 冬季限定「神在ねぎ」が販売中です！

「神在ねぎ」は、「下仁田ネギ」と「湘南ネギ」とを交配してきた品種で、旧暦の「神在月」頃から出荷が可能になることから「神在ねぎ」と名付けられました。JAしまね出雲地区本部管内では、生産者34人、栽培面積3・3ヘクタールで栽培しています。

今年は12月1日に出荷が始まりました。2月までの冬季限定で販売されています。昨年からは、厳選された大きい「神在ねぎ」の一本売りも始まりました。少人数のご家庭でも気軽においしさを味わっていただけます。金文字のパッケージが目印です。

「神在ねぎ」は甘くてやわらかく、葉までおいしく食べられるネギで、手間をかけて丁寧に栽培、収穫、調整し出荷されています。冬季限定ですので、ぜひこの時期に一度ご賞味ください！

# 神在ねぎの美味しいレシピ

### 神在ねぎたっぷりみたらし餅



#### 〈材料〉[2人前]

- 切り餅 …… 4個
- 神在ねぎ …… 1本
- サラダ油 …… 大さじ1
- みたらしあん
  - 砂糖 …… 大さじ2
  - みりん …… 大さじ1
  - 醤油 …… 大さじ1
- いらごま(白) …… 適量

#### 〈作り方〉

- ① 切り餅は1/2の大きさに切る。ねぎはみじん切り、または5mm幅の斜め切りにする。
- ② フライパンを中火で熱し、サラダ油を敷いて餅を焼く。
- ③ 片面に焼き色が付いたら、ひっくり返しておよそ4分焼く。
- ④ 餅に火が入り、両面に焼き色がついたら①のねぎを加えて炒める。
- ⑤ ねぎがしんなりしたら、みたらしあんの材料を入れて煮詰めながら餅に絡める。
- ⑥ お皿に盛り付け、いらごまをふって出来上がり！

### 神在ねぎのクリームパスタ



#### 〈材料〉[2人前]

- スパゲティ …… 150g
- お湯(茹で用) …… 1500ml
- 塩(茹で用) …… 小さじ2
- 神在ねぎ …… 1本
- 薄力粉 …… 大さじ1
- バター …… 10g
- クリームソース
  - 牛乳 …… 600ml
  - コンソメ顆粒 …… 小さじ2
  - 塩 …… 少々
  - 黒こしょう …… 少々
  - 粉チーズ …… 適量
  - いくら …… 適量

#### 〈作り方〉

- ① ねぎは5mm幅の斜め切りにする。
- ② 沸騰したお湯に塩とスパゲティを入れ表記時間通りに茹で、ザルにあげて水気を切る。
- ③ 中火に熱したフライパンにバターを敷き、①を入れて全体にバターが馴染むまで中火で炒める。
- ④ 薄力粉を入れ、全体に炒めたらクリームソースの材料を入れてひと煮立ちさせ、弱火でとろみが出るまで煮込み火を止める。
- ⑤ ②を入れ、クリームソースが全体に馴染んだら器に盛り付け、お好みで粉チーズ、いくらを添えたら出来上がり！

ほっとで楽しいニュースが満載!

## ミカンとバナナを福祉施設へ贈呈 JAしまね出雲地区本部ラピタ

ラピタは12月9日、歳末チャリティー事業として出雲市内の社会福祉施設にミカンとバナナを贈りました。福祉施設の利用者の皆様に元気で年末年始を過ごしてもらおうと、日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めて毎年実施しています。

西園町の養護老人ホーム「長浜和光園」には岡田達文出雲地区本部長が訪問。「いつもご利用いただきありがとうございます。ラピタに出かけられるのを楽しみに、元気で頑張っていただければ幸いです」とあいさつし、ミカンとバナナを手渡ししました。利用者を代表して田中レイ子さんが受け取り、お礼を述べました。

歳末チャリティー事業は、地域貢献の一環としてラピタが毎年行っています。今年31施設に合計でミカン78箱、バナナ58箱を贈呈しました。



田中さん(左)にミカンとバナナを手渡し岡田本部長

## 中部ブロック「こどもクラブ」修了式 2会場で93人が修了

JAしまね出雲地区本部中部ブロックは12月8日、出雲地区本部会議室(四絡会場)とJA塩治支店(塩治会場)の2会場でJA食農教育教室「こどもクラブ」の修了式を行いました。今年度は小学1〜6年生の93人が修了し、内66人が皆勤でした。

この教室は平成22年から毎年開催し、平成29年度からはより多くの地域の児童が参加しやすくなるよう、会場を2つに分けました。今年度は両会場とも5月12日に開校。田植えや稲刈りなどを通して稲の生育について学んだほか、親子でのおやつ作りやとうもろこしの収穫体験など、会場ごとに各種イベントも行いました。

塩治会場の修了式では、万代和好校長(同地区本部運営委員)が、代表者に修了証書を授与。スライドショーでこれまでの活動を振り返りました。

万代校長は「皆さんが田植えから関わってきたお米は、よりおいしく食べられたのではないかと思います。ここで体験したことを、これからの生活に生かしてください」と児童たちに呼びかけました。



修了証書を受け取る児童

## ディオッサ出雲FCが報告パーティー JAから新米500キロを贈呈

出雲市をホームに活動する女子サッカーチーム「ディオッサ出雲FC」の2019シーズン報告パーティーが12月16日、ラピタウエディングパレスで行われました。市や応援する企業・団体などから100人以上が出席。中国女子サッカーリーグの優勝など、2019シーズンの戦績を報告し、監督、選手たちが1年間の支援、応援への感謝を伝えました。

JAしまね出雲地区本部からは、今後のより一層の活躍を期待し、新米の出雲産きぬむすめ500キロを贈呈。岡田達文本部長が選手たちにエールを送り、目録を手渡しました。

「ディオッサ出雲FC」は、「神話の国出雲から日本のなでしこへ」をキャッチフレーズに、なでしこリーグ参入を目指し活動しています。昨年は中国女子サッカーリーグを無敗で優勝。チャレンジリーグへの昇格は惜しくも達成することができませんでしたが、今後のさらなる活躍が期待されます。



ディオッサ出雲FCの皆さん



新米の出雲産きぬむすめ500キロを贈呈

## 子どもたちに夢を届けよう 稗原でサンタパレード開催

稗原地区青少年育成協議会、JAしまね稗原支店、稗原コミュニティセンターは12月22日、毎年恒例のサンタパレードを開催しました。地区やJAの関係者がサンタクロースやトナカイに扮し、地区内の未就学の子どもたち46人（31戸）にプレゼントを配りました。

子どもたちの夢を育み、青少年の健全育成、地域の活性化につなげようと平成16年から開催。地区の交対協や青パト隊、駐在所、消防団も協力しています。今年もパトカーや消防積載車などと一緒に地区内をパレードし、交通安全、防犯、防災等も呼びかけました。

サンタクロースに扮してパレード隊に加わったJA稗原支店の北村卓也職員は「子どもたちが地域に守られていることを感じた。一員として参加できて嬉しい」と話しました。



地区内の子どもたちにプレゼントを手渡した

## いずもJA女子大学12月講座 女性部運動会に参加

いずもJA女子大学の学生たちが12月1日、出雲ドームで開催されたJAしまね出雲女性部運動会に参加しました。女子大学生11人が参加し、女性部員やJA役職員など、総勢1300人とともに熱戦を繰り広げました。

女子大学生チームは「玉入れ」と「輪く輪くウェーブ」に参加。「輪く輪くウェーブ」は、出場者が手をつないでフラフープを後ろから先頭まで順番に通していく競技です。オープン参加でJA役職員らとチームを組み、競技を楽しみながら交流を深めました。

参加した女子大学生は「久しぶりに運動会というものに参加してワクワクした」「運動会を見て、女性部が地域の力になっていると感じた」などと感想を話しました。



オープン参加で競技を楽しむ女子大学生たち

## 多伎いちじく生産部会が大会 いちじく振興へ意識統一

JAしまね多伎いちじく生産部会は12月24日、多伎コミュニティセンターで令和元年度多伎いちじく振興大会を開催しました。生産者らが今年産の出荷販売結果、来年産に向けた対策を確認し、意識統一を図りました。

今年のいちじくはハウス栽培が7月29日、露地栽培が8月12日に初出荷を迎えました。収穫期に長雨がなく、気温も高めで推移するなど天候に恵まれ生産量は大幅増。加工原料を含めた総販売額は8,252万円となり、3年ぶりに8,000万円を突破しました。

大会では、地元市場が今年産の評価、傾向を報告したほか、県東部農林振興センターが樹勢回復対策について周知しました。

立協渉部会長は「今年度はJAによりリース団地が

整備され、  
2人が入植  
する予定。  
多伎いちじ  
くがさらに  
注目される  
ことを期待  
していま  
す」と話し  
ました。



令和元年度 多伎いちじく振興大会を開催

## 各支店でご来店感謝デー開催 日頃のご愛顧に感謝を込めて

JAしまねは12月13日、日頃のご愛顧に感謝を込めて、ご来店感謝デーを実施しました。来店者への粗品として卵を用意したほか、各支店がそれぞれ工夫を凝らしてイベントを実施しました。

JA四絡支店では卵の配布に加え、JAしまね出雲女性部四絡支部の協力で、創作ぜんざい、トマトジャム、抹茶などを振舞いました。同支店の黒目寛ブロック長は「グリーンカーテン運動で栽培したサツマイモを団子に練りこんだ創作ぜんざいなど、工夫を凝らしたメニューでお客様に喜んでいただきました。女性部の皆様のご協力で開催でき感謝しています」と話しました。



ぜんざい、抹茶を振舞う女性部員  
トマトジャムは同支部のトマト加工グループが作った

みどりをまもる  
小学生  
作文コンクール



井上漣真さん(右)と  
JAしまね出雲女性部高野智子部長



島根県知事賞

塩冶小学校2年生 井上 漣真さん

JAしまね女性部主催の「第41回みどりをまもる小学生作文コンクール」の審査会が11月6日に開催され、特別賞6作品を含む入賞作品が決まりました。出雲地区本部管内では、島根県知事賞に塩冶小学校2年生の井上漣真さんが選ばれ、12月16日に賞状、トロフィーを贈呈しました。同コンクールは、児童に自然や環境、農業などに関心をもってもらうことを目的に毎年開催しており、今年度は県内33校から135名(JAしまね出雲地区本部管内からは9校17名)の応募がありました。

島根県知事賞を受賞した井上漣真さんの作文を紹介します。

「いのちをまもる」

塩冶小学校 2年 井上 漣真

「わあ、でてきた。」おじいちゃん  
が力いっぱいひっかけていたロープを  
ひっぱると、白っぽいまくにつつまれ  
たはなとまえ足が見えてきた。おや牛  
が大きな声で「モウー」となく。さら  
に力を入れてひっぱると、ぬるっと体  
が出てきた。そのまくをはがすとやっ  
とかおが見えた。目をぼちつとひら  
き、耳やかおをブルブルとふつてい  
る。まくがはずれるとつきはくたくた  
と何どもたおれながらひっしに自分で  
立とうとしていた。

なつ休みにおじいちゃんちに行く  
と、たまたま子牛がうまれてくるしゆ  
ん間を見ることができた。お手伝いを  
してあげないとと中でしんでしまうこ  
ともあるらしい。そんな話を聞いたら  
元気にうまれてきたことがすごくうれ  
しくなったし、ちゃんと立てるかな、  
おっぱいを上手にのめるかなというい  
ろ心ばいな気もちになってきた。  
つぎの日の朝、ぼくはしんばいで一  
ばんにおきて、ばばの長くつをはい

て、ころびそうになりながら走って子  
牛のところへいそいだ。もう自分で  
立っていて、おじさんがミルクをあげ  
ていたのでぼくも手伝ってのませた。  
まっくらな大きな目でぼくをじっと見  
るからはがしくなっていたけど、ぼくが  
まもってあげたいというつよい気も  
ちでいっぱいになった。

生きるって一人ではできないことな  
んだね。まわりの人にたすけてもらわ  
ないといけないんだってうまれた子牛  
を見て思ったよ。ぼくは毎日生きてい  
るのはあたりまえだと思っていたけれ  
ど、そうではないんだって気づいた。  
ごはんを作ってもらうこと、ケガをせ  
ずにすごせること、おふとんでくつす  
りねられること、ぼくはいつもたれか  
にたすけてもらってる。「いのちをま  
もる」ってことは毎日休んではいけな  
いせきにながらぼくのできることを何  
でもいからお手伝いしていこうって  
思った。



JALしまね出雲地区本部

# 休日ローン相談会

1月26日(日) 9:00~15:00

ローンに関するご相談をいただいた方には

**「よりぞうトートバッグ」を  
プレゼントします!**

※品切れの場合は他の粗品に  
変えさせていただきます。

「JAとの  
お取引はこれから」  
というお客様もお気軽に  
ご来店  
ください!

## 休日ローン相談会 開催会場

出雲支店 TEL 21-6031

四絡支店 TEL 22-1054

平田中央支店 TEL 63-3650

荒木支店 TEL 53-2315

神戸川支店 TEL 21-0681

多伎支店 TEL 86-2311

朝山支店 TEL 48-0206

事前にご予約いただきますと、待ち時間なくスムーズに  
ご相談いただけます。

## 健康ライフかわら版

### 職場で風しん対策をしましょう!

風しんは、発熱・発疹・リンパ節の腫れを主症状とする感染症です。

感染力が強く、発症する1週間前から人に感染させます。また、感染していても症状がない場合もあり、その状態でも人に感染させます。そのため、知らないうちに自身が周りの人に感染させている可能性がある感染症で、予防するには予防接種が最も有効です!

#### 妊娠初期の方は注意が必要です!

風しんウイルスは簡単に胎盤を通過し、胎児に感染します。最も心配されるのは、妊婦さんを経由して、赤ちゃんが先天性風しん症候群(心疾患、難聴、白内障等の障がい)になることです。

生まれてくる命を守るために、妊娠前までに予防接種を行いましょう。妊娠中は予防接種を受けることができません。(予防接種後2か月は避妊が必要です)



#### 抗体検査と予防接種を受けましょう!

生まれてくる命を守るためには、妊婦さんだけでなく、周りの皆さんの協力が必要です。

風しん感染を防ぐためには、風しんに対する免疫が十分かどうかを抗体価で調べ、十分な免疫がなければ、予防接種を受けておくことが最も有効です。

昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性は、予防接種法により抗体検査と予防接種を無料で受けることができます。詳細は、最寄りの市町村にお問い合わせください。

妊娠を希望する女性やその同居者、風しんの抗体価が低い妊婦さんの同居者は、島根県の事業により抗体検査を無料で受けることができます。詳細は、保健所にお問い合わせいただくか、島根県HPでご確認ください。



#### 「風しんかな?」と思ったら...

早めに医療機関を受診しましょう! 感染拡大を防止するためには、他の人にうつさないことが大切です!

- 体調がすぐれない場合は、外出を控えましょう
- やむを得ず外出する際は、咳エチケットを徹底して、人混みを避けましょう
- 風しんを疑う症状(発熱や発しん等)があらわれた際には、受診前に電話で医師に相談しましょう



お問い合わせ先 出雲保健所 衛生指導課 ☎番号21-1185

活動紹介

出雲女性部遙堪支部  
支部長 金築 綾子 さん

遙堪支店のご来店感謝デーに協力  
ぜんざい、モッフルなどおもてなし



JALしまね出雲女性部遙堪支部は、JALしまねが実施しているご来店感謝デーに毎年協力し、遙堪支店に来店されたお客様をおもてなししています。今年は12月13日に実施し、女性部員9人がぜんざいやモッフル、ゴーヤ茶などを振舞いました。

モッフルとは餅を専用の機械で焼いてワッフル状にしたお菓子で、数年前からの定番メニューです。ぜんざいには絹ごし豆腐を練りこんだ紅白餅を使用。部員が作った漬物も添えました。当日は天候に恵まれ、多くのお客様にご来店いただきました。

同支部の金築綾子支部長は「地元の皆さんと触れ合う良い機会です。今年も皆さんに喜んでもらえて嬉しいです」と話しました。

遙堪支店の板倉支店長は「支部の皆さんには、ご来店感謝デーなど、支店のさまざまな活動に協力していただき助かっています」と感謝しました。



ひな祭りIHクッキングスクール **参加費無料**

春に向けて地域の食材を使った IHヒーター  
無料クッキングスクール

2/22日・23日祝

会場/ラピタ本店2階 ふれあいの家 出雲“縁(えにし)”  
10:00~13:00 クッキングスクール2時間  
お食事1時間  
各日 16名まで(小学生以上親子参加可)  
【持ち物】エプロン、三角巾

※出来上がったお料理はその場でおめしあがりいただきます

- 甘納豆いんどりおこわ ●鶏肉の唐揚げチリソース
- カニ蒲鉾巻き揚げ ●ポテトサラダ ●手作りアイス

■申し込み先/JALしまね出雲地区本部 ふれあい福祉課  
☎21-6013

住友不動産(株) 新築そっくりさん

リフォーム  
相談会

in JALしまねラピタ本店  
1階センターコート 出雲市今市町87

2/22日・23日・24日

9:30~18:00 入場無料 予約不要

【同時開催業者】 ◆(株)コダマサイエンス(シロアリ防除、ハチ駆除)  
◆ベスト電器(リフォーム、オール電化、外壁塗装)

きっと出逢える、『もうひとりの自分』

# いずもJA女子大学



もっと輝くための「わたし時間」

豊かな学びの時間を、ステキな仲間と一緒に過ごしませんか？

6期生  
募集中!

- 入 学 式／令和2年4月8日(水) 午前9:00より
- 受 講 期 間／令和2年4月8日～令和4年3月9日
- 入 学 金／3,000円
- 受 講 料／7,000円(材料費別途) ) 入学式当日、集金いたします
- 受 講 対 象 者／JAしまね出雲地区本部管内に在住、または勤務される20～40歳代の女性で組合員の方  
※入学時に組合員加入(出資一口1,000円以上)の手続きをすることも可能です。
- 募 集 定 員／30名(定員になり次第受付終了します。)
- 託 児／あり(お子様1人1回あたり300円 傷害共済掛金含む)
- 卒 業 資 格／2年間で25単位以上履修
- そ の 他／女性部にご加入いただけます。(入学式当日に手続きをしていただきます)  
聴講制度あり(1講座あたり1,000円(材料費別途))  
家の光12月号をご購入いただけます。  
講座によっては別途材料費がかかります。
- カリキュラム／下記をご覧ください。  
※講座内容・日程・講師・会場など変更になる場合がありますがご了承ください。
- 応 募 締 切／令和2年2月28日(金)
- 申 込 方 法／申込書は各支店窓口等で配布しています。詳細はJAしまね出雲地区本部の各支店窓口、もしくは事務局(JAふれあい福祉課)まで、お問い合わせください。
- お 問 合 せ 先／いずもJA女子大学事務局  
JAしまね出雲地区本部 企画総務部 ふれあい福祉課  
TEL (0853) 21-6013 FAX (0853) 21-6015



## 第6期いずもJA女子大学 カリキュラム

(令和2年4月～令和4年3月)



1 年 次			2 年 次		
日 時	科目	講座・テーマ	日 時	科目	講座・テーマ
R2年4月8日(水) 9:00～12:00	文化 教養	入学式 なるほどJA講座 ブーケ制作 センスアップ実習	R3年4月14日(水) 9:30～12:00	社会 教養	なりたい自分、描く未来 私の未来を描く実践講座
5月下旬 9:30～12:00	農業	泥んこ笑顔で米作り 女子大米を作ろう 田植え編	5月 9:30～12:00	農業	出雲の恵みに感謝 Part1 収穫体験(アスパラ&しいたけ)
6月10日(水) 9:30～12:00	文化 教養	自分の体と向き合うリラクセス時間 フラダンス&ヨガ	6月9日(水) 10:00～13:00	文化 教養	今年の夏はゆかた美人! ゆかた着付け体験教室&街散歩
8月12日(水) 9:30～12:00	家政	色color伝わる心の温もり 色育講座	8月10日(火) 9:30～12:00	社会 教養	自分のみは自分で守る 親子で防災研修
9月下旬 9:30～12:00	農業	お米もわたしもびっかびか 女子大米を作ろう 稲刈り編	9月8日(水) 9:30～12:00	経済	これからのお金の話 マネープラン講座
10月14日(水) 9:45～12:30	家政	農業まつり出店に向けて 米粉スイーツ	10月 9:30～12:00	農業	出雲の恵みに感謝 Part2 収穫体験(西浜いも)
11月3日(火・祝) 9:00～14:00	家政 経済	女子大生ショップ開店! 農業まつり出店参加	12月上旬 9:30～15:00	体育	パワー全開 笑顔満開♥ 女性部運動会参加
R3年1月15日(金) 9:30～12:00	芸術	みんなの歌声♪のびやかに〜♪ 講演ライブ&ヴォイストレーニング	R4年1月12日(水) 9:30～12:00	芸術	自分だけの女神を描こう イラスト講座&卒業制作
2月10日(水) 9:45～12:00	家政	女子大米が大変身!! 女子大米を使って味噌作り	2月9日(水) 9:45～13:00	家政	美味しい料理に大変身! 女子大味噌で和食講座
3月初旬	社会 教養	みんなでエンジョイ! 女性部まつり参加	3月9日(水) 9:30～12:00		新たな旅立ちにカンパイ! 卒業式・卒業記念講演



輝け!

いずもスマイル

出雲市上島町

かつべ ゆうすけ  
勝部 勇亮さん (30歳)



後継者として繁殖牛を飼育

上島町で肉用牛の繁殖を行う勝部勇亮さん。繁殖牛(母牛)35頭を飼育しています。

家はずっと農家。畜産と水稲栽培をしていたおじいさんの姿を見て育ち、自然な流れで農業の道へ進みました。農大卒業後、地元畜産農家で働いて経験を積み、後継者として家の農業を手伝い始めました。今年度から繁殖牛経営は勇亮さんが主体となって行っています。

繁殖農家は、飼育する母牛に子牛を産ませて9ヶ月前後育てて子牛市場に出します。勇亮さんは「血統は自分で考えますが、それによって子牛の体格、大きさも違ってきます。良い子牛に育ち、市場価格に反映されると嬉しいです」と繁殖牛経営の魅力を話します。子牛市場など、畜産農家や業者の皆さんが集まる機会を利用して情報交換し、優れた子牛の生産に努めています。

今年1月中には新しい牛舎が完成する予定。「繁殖牛の頭数を50頭まで増やしたいと考えています」と規模拡大に意欲を見せる勇亮さんです。

あなたの俳句・川柳を募集します

◆応募方法  
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、ハガキまたはFAXでご応募ください。  
※2月号掲載分の川柳の応募メ切りは1月31日金必着です。  
※3月号掲載分の俳句の応募メ切りは2月28日金必着です。  
※お一人様それぞれ3句までご応募いただけます。

◆あて先  
〒693-1858 出雲市今市町106-11  
JAしまね出雲地区本部「俳句の広場」係または「川柳の広場」係 (FAX: 211-6249)  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、JAしまね出雲地区本部に帰属するものとします。  
※月間最優秀賞にはUFJニコス券3,000円分、月間優秀賞にはUFJニコス券1,000円分を進呈いたします。  
※受賞作品については地区名、氏名(または雅号)を掲載します。

俳句の広場

選者 安食彰彦先生

◆月間最優秀賞

茂みより飛び立つ羽音番鴨つがいがも

稲岡町 小豆澤 功

選者評

宍道湖の湖面の辺りにある茂みより番鴨の二羽が驚いて飛び立った。羽音がきいています。

◆月間優秀賞

夕映えの水面を揺らし小白鳥

稲岡町 小豆澤 典子

冗舌止み食るやうに松葉蟹

松寄下町 藤江 亮

振り返り平穩無事の年惜しむ

大社町 祝部 富美子

読者のページ  
おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

おたより大募集

皆さまからの「おたより」を募集しております。八ガキに、聞いて欲しいこと、日々思うこと、俳句や川柳、絵手紙や写真などのご投稿お待ちしております。 (匿名希望の方は明記してください)

〒693-8585  
出雲市今市町106番地1  
JAしまね出雲地区本部内  
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛  
✉メールでの投稿も大歓迎!  
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

●わが家ではプロッコリーのをよく買って食べますが、スーパープロッコリー「出雲フォルテ」は健康にも良いようで、とても楽しみです。「かあちゃんプロッコリー」がますます有名になることを期待しています。

(国富町 Y・Yさん)

●スーパープロッコリーの記事を見ました。すごいですね。国内で唯一のものようで「出雲フォルテ」という素晴らしいネーミングもあるので、他県の友達にも自慢できます。

(大津町 A・Nさん)

JA…消費者の皆さまの健康志向が高まる中、「出雲フォルテ」への

注目度、期待度  
はとも高いと  
感じています。  
新聞等で見かけ  
られた方も多い  
のではないで  
しょうか。

●地区本部ト  
ピックスを見  
て、平田の柿直  
売まつりがあ  
るのを初めて知  
りました。毎年

平田の親戚から西条柿、富有柿を  
頂くので、この催しにも出てみた  
いです。

(塩治町 K・Kさん)

JA…いろいろな柿が試食でき、イ  
ベントも盛りだくさんで昨年も大  
盛況でした！生産者の方とお話が  
できると、産地に来たことを実感  
します。

●今年のオリンピック「聖火リ  
レー」が島根にも来ますね。出雲  
大社をはじめ、島根にもいっぱい  
いい所、おいしい食べ物があるの  
で知って欲しいです。島根県の知  
名度は低いので、もっともっと  
知って来て欲しいですね。

(稲岡町 N・Yさん)

JA…地元を聖火リレーが走ると  
「盛り上がるうー」という気運も  
高まりますね。島根の魅力がテレ  
ビなどで見られると嬉しいと思  
います。

●ノロウイルスが怖い時期がきま  
したね！わが家にも小さな子ども  
がいるので、「ノロウイルス対  
策」の記事がすごく参考になりま  
した。「プロッコリーのおいしい  
レシピ」も作って元気に過ごした  
いです。

(医大南町 Y・Sさん)

JA…先月号の健康散歩で紹介させ  
ていただいた「ノロウイルス対  
策」。「手洗い」がすべての基本  
というのは常に頭に置いておきた  
いと思います。



JA…湖陵町の布野真吉さんが栽培  
された温州みかんです。縦じま模

様が珍しく、とてもきれいで  
すね。一枝だけ、このようなミカン  
が実ったことですが、布野さ  
んは「接木をして来年も同じもの  
を作れないか」と考えておられる  
そうです。



湖陵町かんしょ生産組合が  
栽培する「西浜(しも)」の新商品  
をご紹介します！  
「しっとり甘い「へ」はるか」  
の素材そのものの味を真空  
パックしたもので、「西浜い  
も」のブランドとそのまま食  
べられる手軽さが売りです！  
昨年11月末から販売し、好評  
をいただいております。

- 内容量 / 300g
- 取扱店 / ラピタ全店
- 製造元 / 株式会社出雲国大社食品

令和2年

2月1日・2月2日

新春

# 新車展示会

今話題の安全運転サポート車を  
多数取り揃え  
お待ちしております!



試乗  
できます!!

日産 スバル スズキ

ダイハツ ホンダ トヨタ マツダ

今回の展示会で新車ご成約頂いた方には  
おさいふカードに 通常加点ポイント



10,000ポイント 進呈

場所 JALしまね 出雲地区本部自動車課



JALしまね出雲地区本部給油所で

さらに! ガソリン・軽油  
2円/ℓ引き!

※次回車検  
まで有効

JAマイカーローン利用で  
車輦購入いただくと、  
通常加点ポイントが5倍になる  
キャンペーンを実施中です!  
(令和2年3月31日まで)

お問い合わせ先

JALしまね 出雲地区本部 自動車課  
出雲市高松町675-1《休日:日曜・祝日》

TEL: (0853) 28-2727 / FAX: (0853) 28-2811



## 出雲税務署からのお知らせ

確定申告書の作成は、国税庁ホームページ  
「確定申告書等作成コーナー」で!

★申告会場は大変混み合います。申告書の作成はご自宅で!

国税庁ホームページ

「確定申告書等作成コーナー」の4つのメリット

- 1 税務署に向く必要なし!
- 2 自動で税額を計算!
- 3 いつでも利用可能!
- 4 プリントサービスにも対応!

給与所得・年金所得の方は、見やすさ、分かりやすさを重視した、専用画面を利用すれば初めてでも簡単に申告書を作成できます。

詳しくは 国税庁 検索

申告と納税は期限内に!

- 所得税及び復興特別所得税・贈与税 3月16日(月)
- 消費税及び地方消費税(個人事業者) 3月31日(火)

いつでもどこでもスマホで申告!

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンでも所得税の確定申告書が作成できます!

スマホで見やすい専用画面

従来の給与所得者(年末調整済み)に加え、令和2年1月から、2か所以上の給与所得がある方、年金収入や副業等の雑所得がある方など、スマホ専用画面をご利用いただける方の範囲が広がります!

### 令和元年分の消費税の申告について

令和元年分以後の消費税及び地方消費税の確定申告書を作成するためには、税率ごとに区分して記載した帳簿から「課税取引計算書」等を作成する必要があります。

申告会場で消費税の申告書を作成する場合は、作成済の「課税取引計算書」(国税庁HPから出力可能)が必要となりますので、ご注意ください。

### 確定申告テレフォンセンターのご案内

確定申告に関する一般的なご相談に対応した窓口を開設しておりますので、確定申告でお困りの際にご活用ください。

☎0853-21-0440 (出雲税務署の代表番号と同じです。)

※音声ガイダンスに従い【0番】を選択してください。

● 開設期間: 令和2年1月17日(金)から3月16日(月)

※原則として、土・日曜日、祝日を除きます。

● 受付時間: 午前8時30分から午後5時まで

● 受付内容: 確定申告に関する一般的なご相談・確定申告書等の発送  
ホームページでも、税金に関する情報を提供しています。是非ご覧ください。

国税庁ホームページ タックスアンサー 検索

### e-Taxで手続き完結

- ・「マイナンバーカード」と「マイナンバーカード対応のスマートフォン」をお持ちの方は、e-Taxで送信すれば申告完了!
- ・マイナンバーカード対応のスマートフォン等をお持ちでない方も、「ID・パスワード方式」を利用して、e-Taxで送信すれば申告完了!
- ・申告書の控えはスマホに保存!

※ ID・パスワード方式を利用するには、事前に税務署でのお手続きが必要です。  
※ e-Taxをご利用できない方は、ご自宅のプリンタやコンビニ等のプリントサービス(有料)を利用の上、申告書を印刷し、税務署に郵送等で提出できます。※ タブレット端末からもご利用いただけます。

お問い合わせ先 出雲税務署 ☎0853-21-0440



# 出雲市農政会議だより

令和2年1月18日

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JAしまね出雲地区本部 営農企画課内)  
発行責任者：事務局長 岡野 祥彦

No.88

## 【活動内容報告】

### ○国政報告会の開催

12月22日(日)にラピタ3階「寿輝の間」において、我々の組織代表である参議院議員 山田俊男氏、藤木眞也氏、地元選出の参議院議員 舞立昇治氏、三浦靖氏にご参加頂き国政報告会を開催しました。

当日は、各国会議員の近況や、国益にかかわるTPP11をはじめ、直近の日米TAG交渉等の各種貿易協定への対応や、出雲市農政会議が提出した要望書の内容について、ご自身の考えを交えて丁寧に報告頂き、農政会議会員を中心とした総勢120名の参加者一同が、国政における取り組み等について理解を深めました。また、質疑応答では、農家の切実な思いをぶつけるなど、白熱した意見交換が繰り広げられました。



### 「令和元年度台風等にかかる支援募金」活動に対する御礼

令和元年8月九州豪雨を皮切りに度重なる台風被害が発生し、被災地では農業基盤等に甚大な被害が発生しました。このような状況に対し、出雲市農政会議として被災地域の一日も早い復興を支援するため、JAグループしまね、島根県農政会議と連携し募金活動を実施しました。

結果、約30万円の募金があり、JA島根中央会を通じて被災地へ届けることが出来ました。これも偏に会員の皆様のご協力のおかげです。大変ありがとうございました。

## 出雲地区本部理事会報告

12月19日に開催された出雲地区本部理事会の中で協議された主な議題と内容は次の通りです。

### 〈協議事項〉

- (1)支店渉外体制の変更と信用共済事業改革に伴う機構改革について  
本年3月1日付けの信用共済事業改革に併せて、機能性や効率性を重視した効果的な渉外体制の構築と体制支援を行う地区本部機能の見直しを実施します。
- (2)令和元年度 冬期座談会の開催について  
本年2月に正組合員およびJA利用者を対象に冬期座談会を各地にて開催します。皆様のご参加をお待ちしております。
- (3)令和元年度 准組合員の集いの開催について  
本年2月から3月に下記支店にて「准組合員の集い」を開催いたします。  
※高松支店、神戸川支店、大津支店、塩冶支店、出雲支店、四路支店、川跡支店、平田中央支店、大社支店
- (4)正職員・店舗職員通年採用要項の新設について

### 〈報告事項〉

- (1)ラピタ歳末商戦の実績報告について
- (2)大口貸出金の報告について
- (3)令和元年度11月末事業実績について
- (4)令和元年度決算における減損損失見込額について
- (5)子会社および子法人、関連法人等の仮決算報告について
- (6)第6期いずもJA女子大学について  
いずもJA女子大学の第6期生を募集いたします。  
詳しくは、ふれあい福祉課 ☎21-6013) までお問い合わせください。
- (7)第6回JAしまね出雲地区本部組合員囲碁・将棋大会について  
下記の日程にて、第6回JAしまね出雲地区本部組合員囲碁・将棋大会を開催いたします。  
●開催日時：令和2年2月8日(土)  
●開催場所：ラピタ3F大ホール

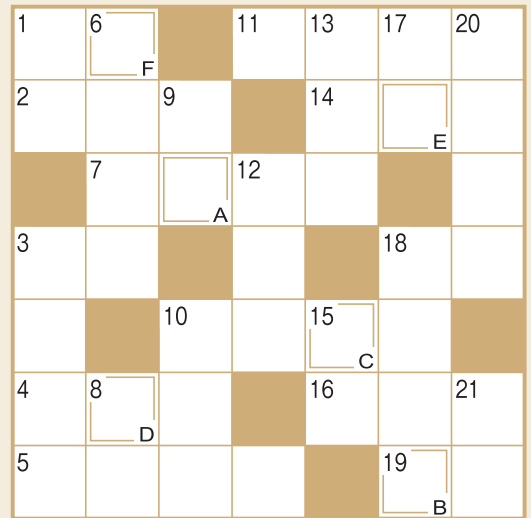
タテのカギ

- ①雲が浮かんだり星が輝いたり
- ③ 2月23日は——誕生日。国民の祝日です
- ⑥受験生が縁起を担いで食べることもある揚げ物
- ⑧人が並ぶとできます
- ⑨港——。城下——。——工場
- ⑩良いだしが出る海藻
- ⑫しばしば野党とやり合います
- ⑬2020年は——年。2月が29日まであります
- ⑮将棋の盤面に並べる物
- ⑰走り高跳びの選手が飛び越えます
- ⑱読経に合わせてポクポクたたきます
- ⑳縁、結、続に共通の部首
- ㉑XとZの間

ヨコのカギ

- ①鬼は——、福は内
- ②天井とかもいの間で作られます
- ③元素記号はFe。身近な金属です
- ④銭湯へ入るときにくぐることも
- ⑤床側に腹を向けて寝そべります。——寝
- ⑦自然の美しい風景を表す言葉、——風月
- ⑩ちらしやCMもこの一手法
- ⑪赤い花が咲く梅のこと
- ⑭√の記号で表します
- ⑯出発——になって忘れ物に気付いた
- ⑱寺院へ入るときにくぐることも
- ⑲酒を飲むと回る人もいます

二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



答え

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒693-8585 出雲市今市町106-1  
JAしまね 出雲地区本部 情報システム課 「クイズ」係  
2020年2月5日（水）（当日消印有効）

先月号の答え



・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。



風邪の予防に乾燥対策を!

JA島根厚生連

冬は寒いだけでなく、空気中の湿度が低くなり乾燥も気になる季節です。部屋を暖めるために暖房を使用することも多いと思いますが、それによって湿度はさらに下がり、空気がより乾燥してしまいます。

空気の乾燥は、髪や肌など美容面への影響だけでなく、口や鼻の粘膜を乾燥させ風邪やインフルエンザなどの感染に対する防御機能を低下させてしまいます。そのため、風邪にかかり、体調を崩す方も多くなります。子どもや高齢の方は抵抗力が弱く、大人に比べるとウイルスに感染しやすいです。そこで、乾燥対策をしっかり行い、風邪やインフルエンザの予防に努めることが大切になります。

生活をするうえでの適正な湿度は、40～60%と言われています。湿度が40%を下回るとインフルエンザウイルス等が浮遊しやすくなってしまいます。反対に湿度が高くなり、50%以上になるとそれらは減少すると言われています。まずは、自分の部屋の湿度がどのくらいなのかを知るためにも、湿度計を使い部屋の湿度を確認してみましょう。加湿



の方法として、加湿器の使用は有効です。また、加湿器を使う以外にもストーブの上やかんを置いたり、濡れたバスタオルや洗たく物を室内に干したりすることでも乾燥対策になります。

風邪やインフルエンザの予防には、もちろん手洗いやうがい、免疫力を上げるための食事・睡眠も効果的です。加えて今年は乾燥対策をして、より快適に、より健康に冬を過ごしてみませんか。



JAしまね組合員様限定

# 足立美術館 優待プラン

入館料金(大人1名様) 通常 2,300円 → 1,500円(税込)

特別割引券をご用意しております。

ご希望の方は最寄りのJA旅行センター又は  
県内農協観光各支店にご依頼下さい。

※ご利用対象はご本人様及びご家族と  
させていただきます。

高校生 / 通常 1,000円 → 700円  
小中学生 / 通常 500円 → 300円



横山大観「神国日本」(昭和17年)

## 〈冬季特別展〉2月29日(土)まで開催中 日本画のテーマ

巨匠が愛した美

画家たちが生涯に数多く描いたテーマに注目して作品をご紹介します。  
日本画の巨匠たちが愛し、追求した美をお楽しみください。



JR安来駅より無料シャトルバスあり。  
ダイヤはホームページでご確認下さい。  
<http://www.adachi-museum.or.jp/>



■開館時間 / 10月~3月: 午前9時~午後5時  
4月~9月: 午前9時~午後5時30分  
年中無休(新館のみ展示替えのため休館日あり)

**足立美術館**  
ADACHI MUSEUM OF ART  
安来市古川町320 TEL.0854-28-7111 FAX.0854-28-6733

## 開館50周年記念 『魯山人館』2020年4月1日オープン

足立美術館が開館50周年を迎える  
2020年春、新たに『魯山人館』が  
オープンします。

北大路魯山人の作品を鑑賞するた  
めに設計された展示空間で、当館コ  
レクションの中から、常時約120点  
をご紹介します。魯山人の芸術を心ゆく  
まで堪能できる場となることでしょう。



**tour** 株式会社農協観光

農協観光 島根支店 ☎0852-26-2600  
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699  
JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

農協観光 出雲営業支店 ☎0853-21-3305  
JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625  
JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008  
JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820  
JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

[プラン有効期限] 2021年3月31日まで

# 得々プラン

山陰・山陽×沖縄  
ケンミンSHOKU会席

期間 令和年 1/5日~4/26日

除外日: 土曜日、休前日

お1人様/1泊2食付 一室3名様~ **12,000円** (税込)

お1人様/1泊2食付 一室2名様 **14,000円** (税込)

●入湯税150円別途頂戴致します。  
●お部屋のタイプとご夕食会場はホテル側おまかせとなります。  
●夕食会場の個室指定は別途料金を頂戴致します。

2名様~14名様  
日~金限定  
1日5組限定

のどぐろ飯  
ホテル玉泉  
鯛と白葱鍋  
鳥取県  
牡蠣の土手焼き  
広島県

山陰・山陽×沖縄  
ケンミンSHOKU会席

一 食前酒 柚子ワイン  
一 前菜 沖縄の豆腐珍味  
(シューマイ・豆腐・豆腐よう、  
すくらす豆腐)

一 凌ぎ ミニ沖縄そば  
一 揚げ物 鯛と白葱鍋(船作)  
一 盛り サワラ炙り  
一 焼き物 熟成しほ和牛90分焼き  
一 蓋物 牡蠣の土手焼き  
一 酢の物 蟹と手巻の醋漬 すずな柚香揚げ  
一 食事 のどぐろ飯 ホテル玉泉オリジナル  
2種盛り  
一 デザート 梨のコンポート

島根 鳥取

一 食前酒 柚子ワイン  
一 前菜 沖縄の豆腐珍味  
(シューマイ・豆腐・豆腐よう、  
すくらす豆腐)

一 凌ぎ ミニ沖縄そば  
一 揚げ物 鯛と白葱鍋(船作)  
一 盛り サワラ炙り  
一 焼き物 熟成しほ和牛90分焼き  
一 蓋物 牡蠣の土手焼き  
一 酢の物 蟹と手巻の醋漬 すずな柚香揚げ  
一 食事 のどぐろ飯 ホテル玉泉オリジナル  
2種盛り  
一 デザート 梨のコンポート

山口 広島 島根 鳥取 沖縄 沖縄

お申し込みはお近くの【JAしまね】旅行センターへ

JAしまね 旅行センター本部 TEL.0853-25-8907	農協観光出雲営業支店 TEL.0853-21-3305	いわみ中央旅行センター TEL.0855-22-8820
農協観光 島根支店 TEL.0852-26-2600	斐川旅行センター TEL.0853-73-9625	西いわみ旅行センター TEL.0856-22-8587
やすぎ旅行センター TEL.0854-28-6699	石見銀山旅行センター TEL.0854-82-3501	農協観光浜田支店 TEL.0855-22-1536
雲南旅行センター TEL.0854-42-9118	島根おち旅行センター TEL.0855-83-0008	

ホテル玉泉  
利用割引

JA共済保養施設利用割引ー ごご利用頂けます。

割引対象 / 島根県JA共済加入者、組合員およびその家族  
割引金額 / 宿泊 2,000円 休憩 1,000円  
※一人当たりの利用金額が3,500円以上の場合適用致します。

JA共済の宿泊保養施設

曲水の庭  
ホテル玉泉

出雲・玉造温泉 政府登録国際観光旅館(登録第880号)

島根県松江市玉造町玉造5-3-2  
<https://www.hotel-gyokusen.co.jp>  
TEL.0852-62-0021(代)

期間限定

営業期間  
令和2年  
**2/29**  
土曜日  
まで



# かに道場

〈境港産〉紅ずわいがに

## かに食べ放題 開催中!

### + 飲み放題

お一人様 120分 **3,900円** 〈税込〉

休業日 月曜日定休  
(祭日の場合翌日)

**時間** PM5:00~PM9:00 **場所** ラピタ本店  
4F 特設会場

**料金** お一人様 120分

■大人	■中学生以上20歳未満	■小学生	■幼児(4~6歳) ※3歳以下は無料
<b>3,900円</b> 〈税込〉	<b>2,900円</b> 〈税込〉	<b>1,900円</b> 〈税込〉	<b>1,000円</b> 〈税込〉

**セルフバーコーナー完備 飲み放題**

好きなドリンクを、自分の好きなようにお作り頂けます! 生ビール、ハイボール等をはじめ、出雲の地酒など、すべてが飲み放題に含まれます!

■ご予約・お問合せフロント TEL (0853) **21-6063**

お問合せ時間: AM9:30~PM8:00

※20歳未満のお客様の飲酒はお断り致します。  
※飲酒後のお車の運転や車両に同乗する事は法律で禁止されています。  
※週末は特に混みますのでご予約をおすすめいたします。



当店は「キャッシュレス・消費者還元事業」  
**対象店舗です!**

キャッシュレスで  
お支払のお客様に

# 5%還元

消費者還元期間 **2020年6月30日まで**

受取方法は?

Edyでお支払いした日から、  
30日後の受取になります

各店の赤い専用  
チャージ機で受取ります





※詳しくは係員までおたずねください。

ラピタでの  
お買物は



**楽天Edyのお支払いが**



# 便利でお得!!

通常のお買い物  
200円(税別)につき  
いつものポイント

## 1P

さらに!

Edyで支払うと  
200円(税込)につき  
Edyポイント

## 1P



※ポイント5倍デーなどのイベント時であってもEdyポイントは200円(税込)につき1ポイントとなります。

※Edyポイントはご利用月の翌月末にまとめて付与いたします。

2月3日(日)は  
**節分**

福をまるかぶりつかめ福の神

**恵方巻**

ご予約  
承り中



2020年の恵方  
**西南西**



節分の日に、「恵方」と呼ばれるその年の福德をつかさどる歳徳神(としとくじん)という神さまが居る方角に向かって巻き寿司を切らずに丸かぶりすると、その一年は無病息災に過ごせ、福を呼び込めると伝えられています。

**すし日本海** 『えび、うなぎ、サーモン、いか、たまご、干瓢、椎茸、胡瓜、大葉』など、たっぷりの厳選した具材を巻いた贅沢な逸品です。

直径7.5cmの極太巻寿司 食べ応え 食べ応え 食べ応え!!

1歳徳神巻 200本限定 しょうゆ・わさび付

1本 (直径約7.5cm×長さ約18.5cm) 本体価格 **1,500円** (税込価格1,620円)

**創業七十有余年まるこ寿司**

各200本限定

〈まるこ寿司〉  
④海鮮巻 (1本・直径約5cm×長さ約20.5cm) 本体価格 **1,200円** (税込価格1,296円)

⑤海鮮巻ハーフ (1本・直径約5cm×長さ約10cm) 本体価格 **630円** (税込価格680円)

**青葉亭** 人気のサーモン、いくら、えび、いか、うなぎなどを使った節分限定の豪華な海苔巻です。

各日20本限定

〈青葉亭〉  
⑨特製海鮮巻 (1本 直径約7cm×長さ約19cm) 本体価格 **1,700円** (税込価格1,836円)

**大惣**

肉厚な極太ロースカツを贅沢にも巻き込みました!特製ソースとマヨネーズで味付けした食べ応えのある一品です。

〈大惣〉 150本限定

⑦極太ロースカツ巻 (1本 直径約4.5cm×長さ約20cm) 本体価格 **500円** (税込価格540円)

**イゲタ**

6種の野菜(干瓢・ごぼう・人参・いんげん・椎茸・れんこん)と玉子を使ったヘルシーな一品です。

〈イゲタ〉  
⑧6種の彩り巻 (1本 直径約5cm×長さ約19cm) 本体価格 **498円** (税込価格537円)

**山田屋** お渡し日:2/3(日)限定

大きな海老カツを使用しガーリックソースが決め手のボリューム満点の一品です。

〈山田屋〉 100本限定

②エビカツガーリック巻 (1本 直径約5cm×長さ約19cm) 本体価格 **648円** (税込価格699円)

JALまね出雲女性部 **はまやま愛菜**

愛菜特製具だくさんのおいしい恵方巻!

午後4時以降お引渡し

〈はまやま愛菜〉  
③具だくさん節分太巻き (1本・直径約5.5cm×長さ約20cm) 本体価格 **630円** (税込価格680円)

**大はかや** お渡し日:2/3(日)限定

炭火焼きが香ばしい大はかや人気のお弁当。

午後1時以降お引渡し

〈大はかや〉  
①うなぎ弁当(並) (1人前) 本体価格 **2,084円** (税込価格2,250円)

**山美世**

小泉八雲が愛したうなぎ

午後1時以降お引渡し

〈山美世〉  
④うなぎ蒲焼 (1尾) 本体価格 **3,200円** (税込価格3,456円)

**節分スイーツ**

人気のケーキを厳選した節分限定の詰め合わせです。

各日20個限定

〈リビドー洋菓子店〉  
⑥宝石箱 (6個入) 本体価格 **2,400円** (税込価格2,592円)

ふんわり生地にフルーツと生クリームを包みました。

100本限定

〈雲州メモリー〉  
⑨節分ろーる(フルーツ) (1本・長さ約16cm) 本体価格 **649円** (税込価格700円)

えごまたまごを100%使用したからだにやさしいふんわりロールケーキです。

100本限定

〈ジョリカドー〉  
⑩節分えごま玉子ロール (1本・長さ約15cm) 本体価格 **1,200円** (税込価格1,296円)

出雲市平田町のほちみつを使った生地で、生クリームとカスタードクリームを包みました。

100本限定

〈桃源洋菓子工房リール〉  
⑪味わい生ロール (1本・長さ約14cm) 本体価格 **600円** (税込価格648円)

■恵方巻のご予約は  
各店サービスカウンターにて  
**1月26日(日)まで承ります**

※お申し込みは、ご予約用紙にて各店サービスカウンターまたは担当者までお申し込みください。  
※写真はイメージです。実際の商品と異なる場合がございます。

■お引き渡し日  
**2月1日(土)・2日(日)・3日(月)**  
・午前を希望(午前11時～)・午後を希望(午後4時～)  
※必ずお渡し日・時間をご指定ください。

## かざりかまぼこ (・ばら・うさぎ)



お正月に残ったかまぼこを使い楽しい飾り切をしてみませんか。お弁当に入れたり、食卓にだしたり笑顔が増えますよ。

### ●材料

◆ばら◆	◆うさぎ◆
かまぼこ赤板…………… 1本	かまぼこ赤板…………… 1本
いんげん…………… 1本	ごま

### ●作り方

- |                                  |                        |
|----------------------------------|------------------------|
| ◆ばら◆                             | ◆うさぎ◆                  |
| ①板かまぼこを2～3cmに1枚切る。薄く2枚切る。        | ①板かまぼこを幅2cmぐらいに切る。     |
| ②厚い1枚の真ん中に切れ目を入れる。               | ②かまぼこの赤と白の境目を2/3切る。    |
| ③薄い2枚をくるくる巻き②のかまぼこの中に花になるように入れる。 | ③赤い部分をうさぎの耳になるように中に巻く。 |
| ④硬めに茹でたいんげんを斜めに切り葉に見えるように入れる。    | ④ごまで目を付ける。             |

## かす汁



ほかほか体が温まる汁物がうれしい時期ですね。鮭の粕汁は寒い冬の汁物におすすめです。酒粕と甘めの味噌でこっくりした味に仕上げ、鮭を加えてボリュームをたすレシピです。冬においしい酒粕をぜひ試してみてください。火を通すのでアルコール分はなくなっています。

### ●材料 (4人分)

塩サケ…………… 100g	青ネギ…………… 20g
大根…………… 160g	酒粕…………… 40g
人参…………… 1/3本	みそ…………… 60g
里芋…………… 80g	だし汁…………… 800cc
薄揚げ…………… 1枚	

### ●作り方

- |                      |   |
|----------------------|---|
| ①塩サケは塩抜きして1.5cm角に切る。 | ⑥野菜に火が通ったところに塩サケ、薄揚げ、溶かした酒粕を入れる。          |
| ②大根、人参は短冊切りにする。      | ⑦野菜が柔らかくなったら味噌を入れる。(塩サケの塩分がある場合は少なめてください) |
| ③里芋は1cmの輪切り。         | ⑧器に入れ小口切りの青ネギを入れる。                        |
| ④薄揚げは0.5cmの千切り。      |   |
| ⑤鍋にだし汁、野菜を入れて煮込む。    |   |

## 牡蠣とねぎのそば



とろみのついたあんかけの「牡蠣とねぎのそば」は、いつまでも温かくて体を温めてくれます。牡蠣を入れたら煮すぎないのがポイントです。(牡蠣が硬くなります)

### ●材料 (2人分)

牡蠣…………… 1パック150g	水+めんつゆ…………… 400cc
白ネギ…………… 1本	しょうゆ…………… 少々
そば…………… 2玉	片栗粉…………… 大さじ2
ゆず…………… 少々	水…………… 大さじ3
七味…………… 少々	

### ●作り方

- |                              |   |
|------------------------------|---|
| ①牡蠣は塩をふってもみ、流水の下で洗ってから水けを拭く。 | ⑥沸騰したら味をみて、しょうゆ少々を加え、白ネギが柔らかくなったら牡蠣を入れて、身がふっくらとするまでさっと煮る。 |
| ②白ネギは長さ4～5cmの斜め切りにする。        | ⑦水溶き片栗粉を回し入れ、とろみをつける。                                     |
| ③ゆずは皮の部分だけ千切りにする。            | ⑧ゆでたそばに⑧をかけゆずと七味をかける。                                     |
| ④片栗粉と水を混ぜ合わせ、水溶き片栗粉を作る。      |   |
| ⑤鍋に水とめんつゆ、白ネギを入れて煮る。         |   |

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなのおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は津和野町左鏡の京村牧場から見る雲海です。盆地地形の津和野では、冷え込んで晴れた風の弱い朝などの条件が揃った時に「津和野の朝霧」と呼ばれる霧が濃く発生します。映画「高津川」で主人公が営む牧場のロケ地となった京村牧場からは、眼下に広がる幻想的な雲海を見ることが出来ます。(注:京村牧場は私有地ですので、無断の立ち入りはご遠慮ください)

### 【今月の表紙の原画】

原画の全体は次のとおりです。

### 編集後記

年末に発表される、1年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」。2019年は、新しい元号から『令』の文字が選ばれました。取材で大勢の方と出会った私の、昨年を表す漢字は『会』。今年も県内各地での出会いを大切に、充実した誌面を作ります。12月には「今年の漢字は『成』」と皆様に報告できるよう1年を過ごします。(和)